

都会的で洗練された選曲

作家で元長野県知事の田中康夫の写真がパーソナリティーを務める音楽番組。昨年10月にスタートし、来月放送2年目に入る。

5000枚のレコードを所有する田中が、「光り輝いていた時代の音楽」と評する1970年代から、90年代初頭にかけての曲を流す。フルコーラスを放送するのが売り物で、それらの曲には、「『イデオロギー』とは無縁の都会的で洗練されたしなやかなメッセージ」が込められているという。

8月30日には、ジョン・トラボルタ、オリビア・ニュートン・ジョンが主演した映画「セカンド・チャンス」などのサウンドトラックから曲を紹介した。「それぞれ映画としてあまり評価されなかったけれど、いぶし銀の楽曲が宝箱のように

ラジオ
BANG!



つまっている」と語った。

おしゃべりなイメージが強い田中だが、本番組では、音楽を流すのがメインで、曲についての説明を除くと、トークは極力抑えている印象。ただ、「クワイエットストームな癒やし」「アーベインな音色」「ディーセントな誇り」など、いかにも田中らしい、聞き慣れない外来語の使用は、健在だ。

「たまらなく、AOR」

FMヨコハマ 火曜深夜0.00~0.30



2016年(平成28年)9月21日(水曜日)

夕刊 読 者 新 聞